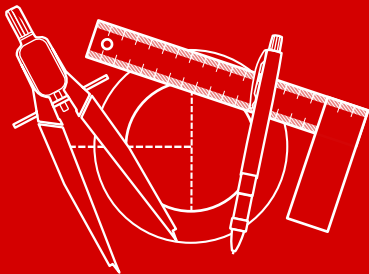
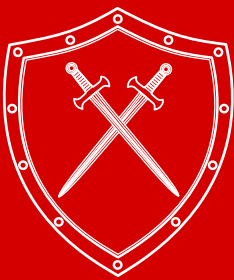


Many attacks happen on the application layer where infrastructure security solutions are not effective. Application Security is important, however, still rare in application development. Let's change that !

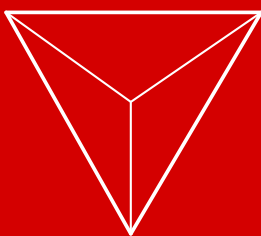
Three useful notions for proactive Application Security !



「Shift Left」



「Security by Design」



「Continuous Hardening」

A security story so that 「bottom-up」 meets 「top-down」

Shift Left

Mindset for increasing efficiency and controlling cost during the whole application lifecycle.

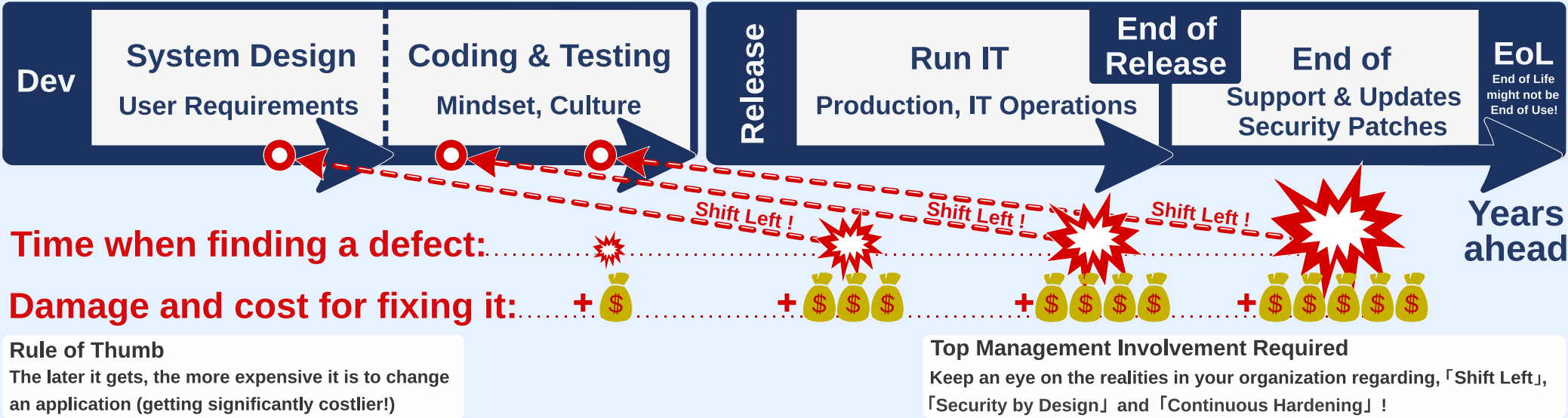
「Shift Left !」

Find and fix defects early for reducing cost and risk  
Handle it like Product Quality or Safety !

Top-Down Support

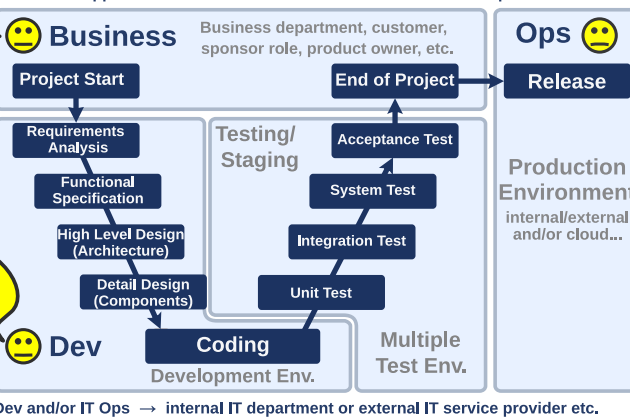
Efficient Application Security is not feasible without strong support from top management!

Application Lifecycle



Traditional Dev. Methods

Waterfall approach at one extreme end in the universe of development methods.



Security?

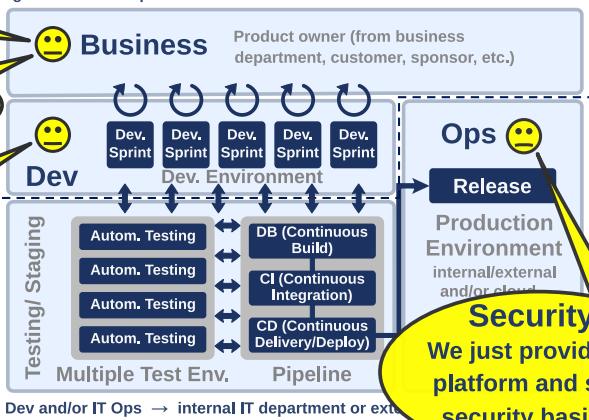
We just provide the platform and some security basics...

Tragedy in the IT Trenches

Still an often seen reality!

Agile Dev. & DevOps

Agile Dev. & DevOps combo at the other extreme end in the method universe.



Security?

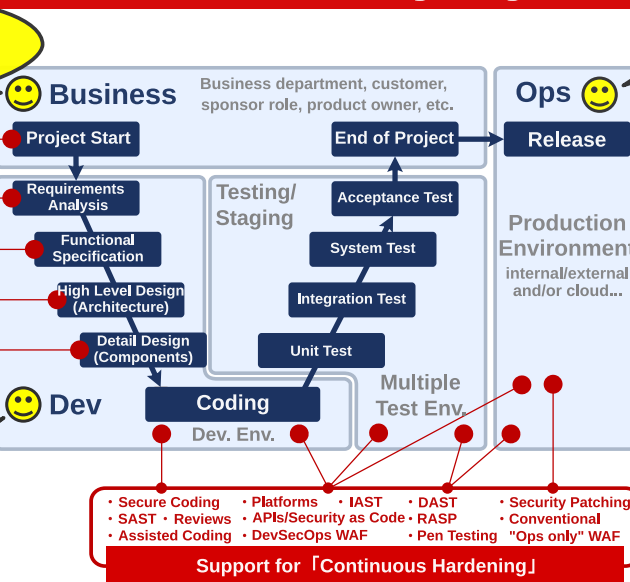
Wow! It's really fast now!

Security?

Leave it to IT Ops...

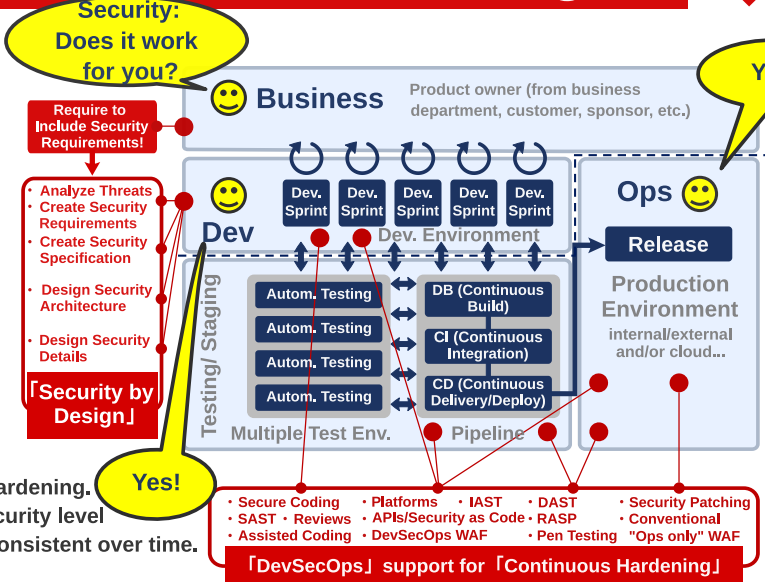
Security? We just provide the platform and some security basics...

Add 「Security by Design」 & 「Continuous Hardening」 !



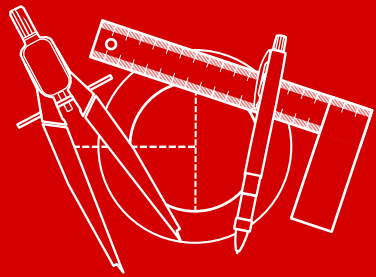
Better Approach

1. Business requires a proactive approach and provides budget.
2. Development project creates a security design. Suggested starting point: Zero Trust.
3. Development and other teams work together for efficiently
  - a) implementing Continuous Hardening.
  - b) maintaining the intended security level afterwards in order to stay consistent over time.

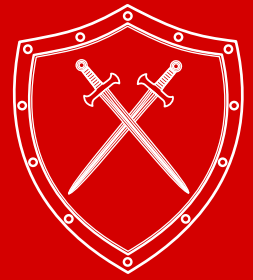


数多くの攻撃はインフラストラクチャーセキュリティが有効ではないアプリケーションレイヤーで行われる。しかしアプリケーション開発の段階で「Security by Design」とハードニングは まだ一般的ではない。それを変えよう！

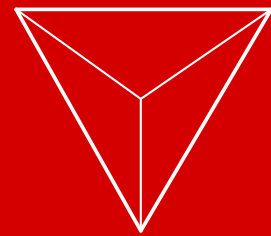
## アプリケーションセキュリティ維新の三傑



# 「Shift Left」



# 「Security by Design」



# 「Continuous Hardening」

継続的なハードニング

## 「トップダウン」と「ボトムアップ」を結ぶセキュリティストーリー

経営トップ

ITの現場

### シフトレフト

アプリケーション・ライフサイクル全体においてテストの強化で運用効率をアップさせる発想(リスクとコストのコントロール)

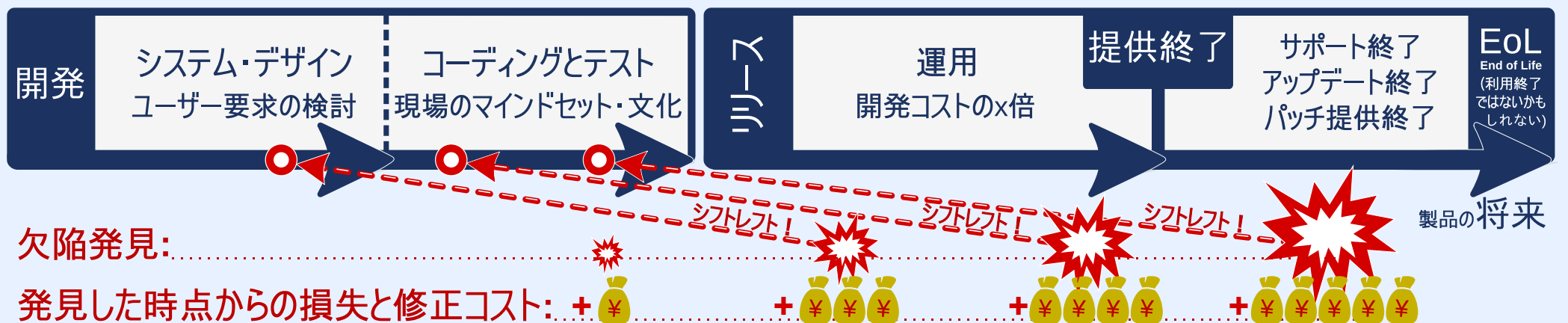
### 「シフトレフト (Shift Left) !」

欠陥の早期発見と修正は コストとリスクを抑える作戦  
品質改善や安全管理のように！

トップダウンからのサポートが必須  
経営トップの強力なサポートがなければ、  
効率的なアプリケーションセキュリティ  
は不可能！

アプリケーション・ライフサイクルの全体

アプリケーション・ライフサイクルの全体



### リスクとコスト

時間の経過によりセキュリティリスクと欠陥の修正コストが高くなる

### 経営者サイドの役割

組織内の経営者は「Shift Left」、「Security by Design」と「継続的なハードニング」に関する現場の状況を理解する必要がある！

数年間 ..... 数ヶ月間 ..... リリースまでの時間

開発手法の世界

リリースまでの時間 → ..... 週間 ..... 数日間 ..... 数時間

### 伝統的な開発手法

ウォーターフォールアプローチは、開発手法の世界において一端にある。

セキュリティ？  
提供するのはプラットフォームとシステムセキュリティ程度  
なんだけど...

IT現場  
の悲劇  
よく見られる  
現場の状況

### アジャイル系とDevOps

アジャイル系開発手法とDevOpsの組み合わせは、開発手法の世界のもう一端にある。

セキュリティ？  
IT側に任せる...

(スピーディになったなあ...)

セキュリティ？  
運用側に任せる...

アジャイル  
DevOps

製品所有者(ユーザー企業所属、  
ビジネス部門所属、スポンサー部門所属 etc.)

開発側

開発単位

開発単位

開発単位

開発単位

開発単位

開発単位

開発単位

開発単位

開発単位

開発単位

開発単位

開発単位

開発単位

開発単位

開発単位

開発単位

開発単位

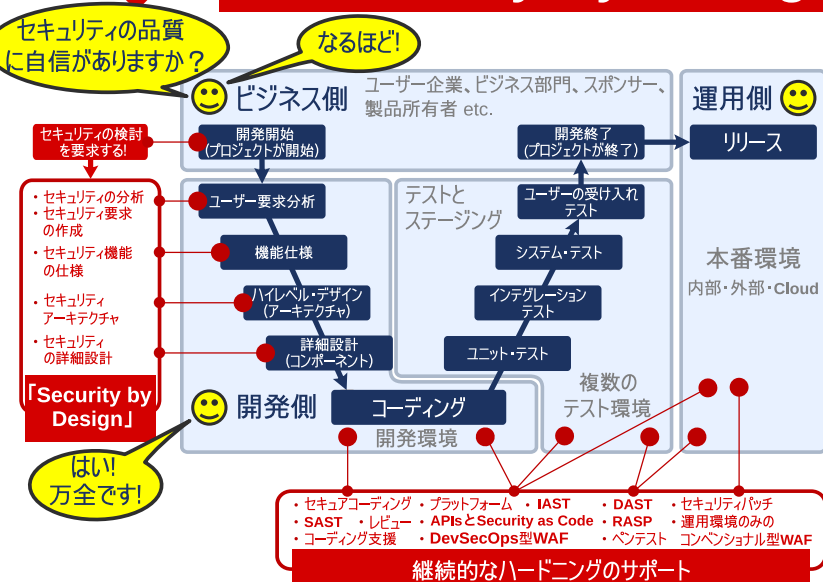
開発単位

開発単位

開発単位

開発単位

### 「Security by Design」 & 「継続的なハードニング」の導入！



理想的な  
アプローチ

- ビジネス側は明確にセキュリティを要求し、適切な予算を提示する。
- 開発側は適切なセキュリティ設計を行い、製品を開発する。  
適切な出発点: Zero Trust アプローチ
- 運用側と開発側はともに継続的に:
  - セキュリティ・ハードニングを実効する。
  - セキュリティ品質維持のために協力する。

